

新型コロナウィルス感染症の影響下における 寺院の教化活動の工夫に関する調査

《単純集計結果》

2020年11月4日



① 目的

…新型コロナウィルス感染症が拡大する状況下における寺院の教化活動で行われている様々な工夫についての事例を収集すると共に、教化の現場における新たな課題を整理し、宗派施策の検討に資する。

☞ 実態把握と「教化の工夫」の情報収集に力点を置く

② 期間

…2020年9月4日（金）調査票発送
～9月30日（水）締切

※2020年9月1日現在の内容で調査

③ 対象

…全25教区394カ組の組長の寺院

☞これまで経験のないコロナの状況下の影響をスピード感をもって、かつ地方の特徴を踏まえた分析を行うため

組長寺院の母集団全体に対するカバー率

394カ寺／8670カ寺 = 4.54%

回答寺院の母集団全体に対するカバー率

380カ寺／8670カ寺 = 4.38%

本調査は、無作為抽出の調査ではないため、あくまでも参考数値ではありますが、380カ寺というサンプル数は、8670カ寺の母集団に対し、信頼水準95%、許容誤差5%を満たしたサンプル数となります。

ただし、調査対象寺院とした「組長寺院」というサンプルバイアスの影響（まとめ役寺院の特性）が出ている可能性もあります。

④ 方法

…組長寺院に対して、封書にて依頼状と調査票を送付。
回答は下記いずれかの方法

(1) Googleフォームによる回答

(2) 調査票に記入し、FAXにて送付する方法



16:21
AA docs.google.com

新型コロナウイルス感染症の影響下における寺院の教化活動の工夫に関する調査

（パソコンで直接URLを入力して回答される場合⇒ <https://forms.gle/QXSEwrDkoVxQniSsB>）

《記入にあたっての留意事項》

①特に指定がない場合は、組長さんご自身の寺院のことについて回答ください。
②回答にあたっては、2020年9月1日現在の内容で回答ください。
③回答方法でご不明な点がある場合は、真宗教化センター寺院活性化支援室（☎075-371-9208 担当：松田）までお問い合わせください。

*必須

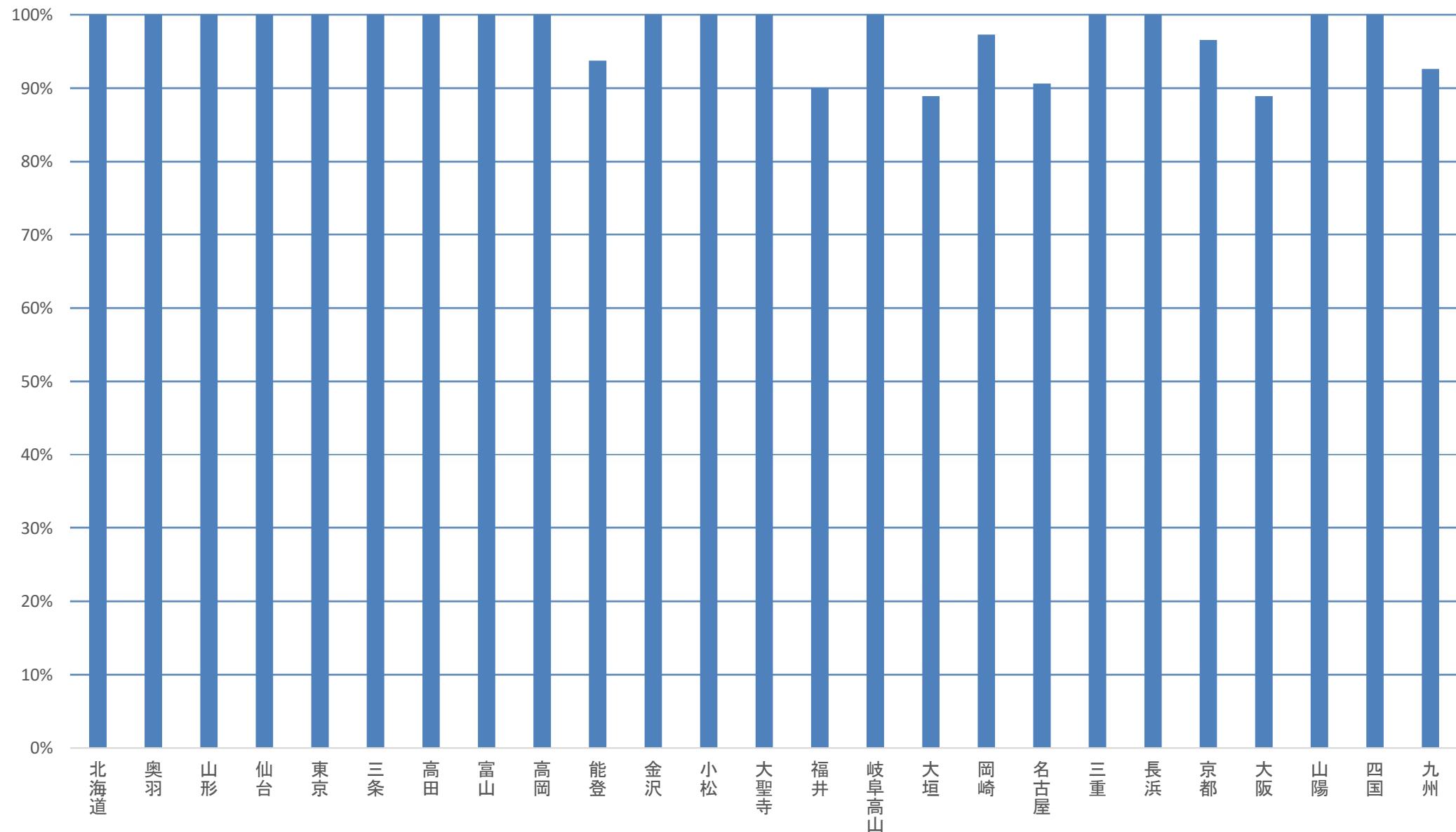
寺院・教会番号*

※「寺院・教会番号」は、封筒に同封しております「調査票」2頁左上及び封筒のタックシールの右下に記載しておりますので、その番号を半角数字で「*****」という形

回答数：380力組

回収率：96.45%

教區別回收率



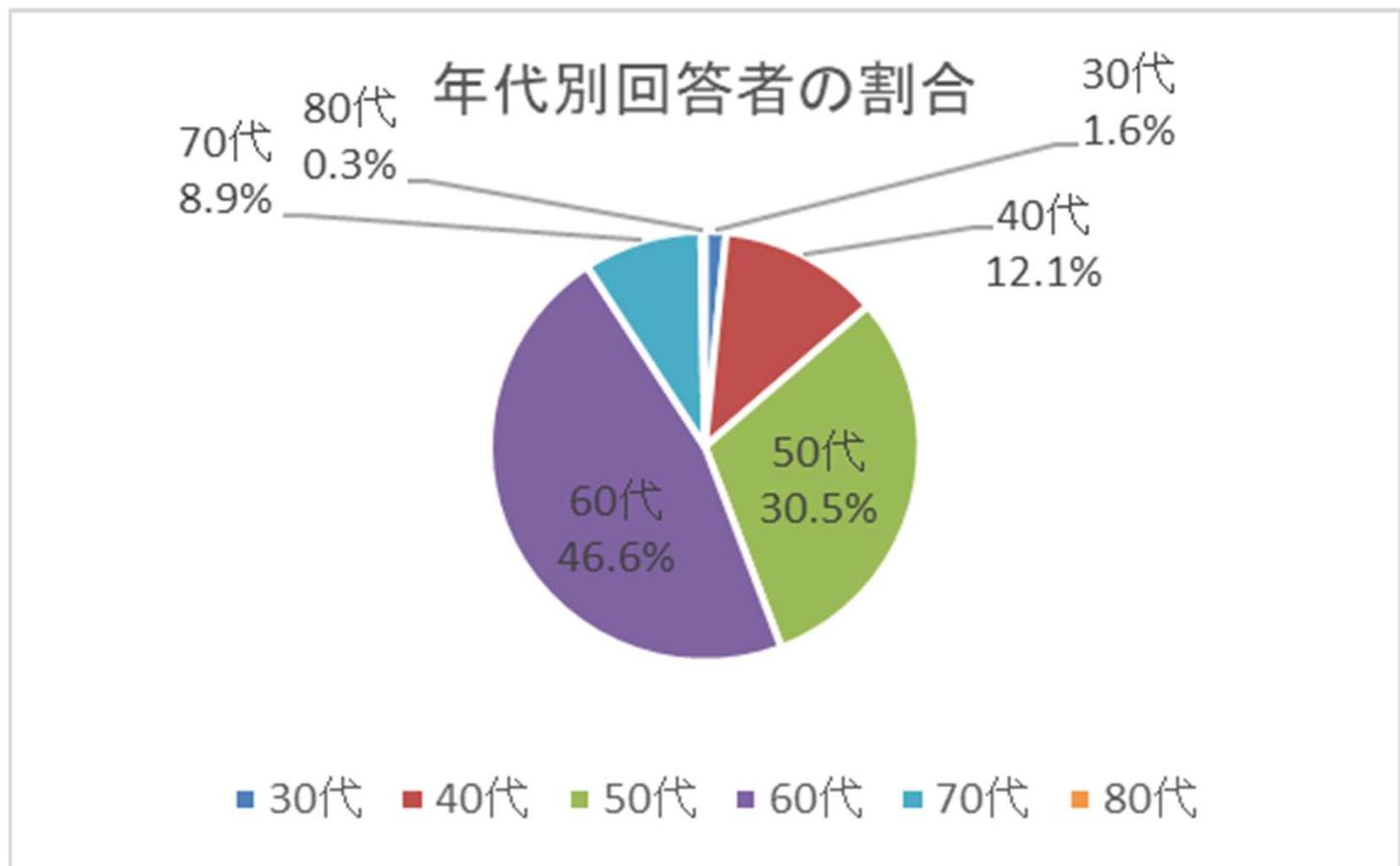
調査概要 その6 【都道府県別回答者】

都道府県名	都道府県別回答人数	回答全体に対する割合	調査対象全体
北海道	21	5.53%	21
青森県	3	0.79%	3
岩手県	3	0.79%	3
宮城県	2	0.53%	2
秋田県	4	1.05%	4
山形県	10	2.63%	10
福島県	3	0.79%	3
茨城県	2	0.53%	2
栃木県	1	0.26%	1
群馬県	1	0.26%	1
埼玉県	1	0.26%	1
千葉県	1	0.26%	1
東京都	8	2.11%	8
神奈川県	4	1.05%	4
新潟県	27	7.11%	27
富山県	13	3.42%	13
石川県	30	7.89%	31
福井県	11	2.89%	12
山梨県	1	0.26%	1
長野県	6	1.58%	6
岐阜県	39	10.26%	41
静岡県	5	1.32%	5
愛知県	60	15.79%	64
三重県	11	2.89%	11

: 特定警戒都道府県

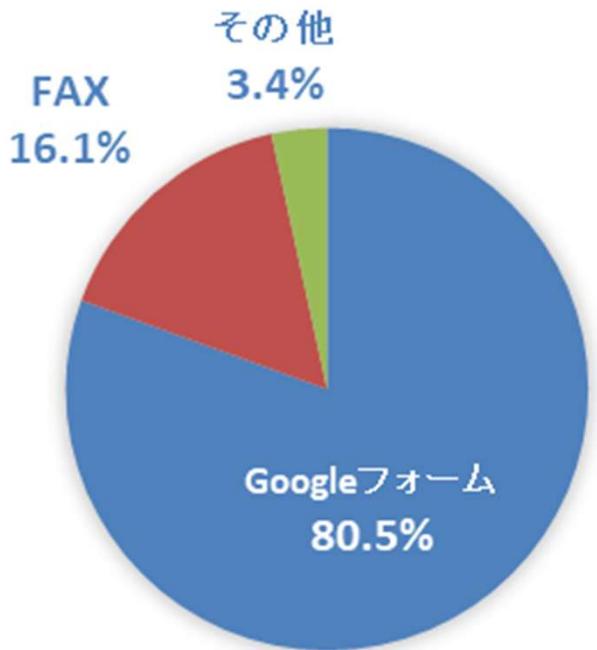
滋賀県	27	7.11%	27
京都府	9	2.37%	9
大阪府	18	4.74%	21
兵庫県	10	2.63%	11
奈良県	4	1.05%	4
和歌山県	1	0.26%	1
鳥取県	1	0.26%	1
島根県	3	0.79%	3
岡山県	2	0.53%	2
広島県	4	1.05%	4
山口県	0	0.00%	0
徳島県	1	0.26%	1
香川県	4	1.05%	4
愛媛県	3	0.79%	3
高知県	1	0.26%	1
福岡県	10	2.63%	12
佐賀県	1	0.26%	1
長崎県	1	0.26%	1
熊本県	5	1.32%	5
大分県	6	1.58%	6
宮崎県	1	0.26%	1
鹿児島県	1	0.26%	1
沖縄県	0	0.00%	0
合計	380	100.00%	394

《地域状況別回答者》					
地域	詳細分類別回答人数	地域別回答人数	回答全体に対する割合	調査対象全体	詳細分類別調査対象全体
政令指定都市+東京都		44	11.58%	47	
過疎		79	20.79%	81	
2条1項過疎	58		15.26%		59
みなし過疎	8		2.11%		9
一部過疎	13		3.42%		13
その他		257	67.63%	266	
合計		380	100.00%	394	

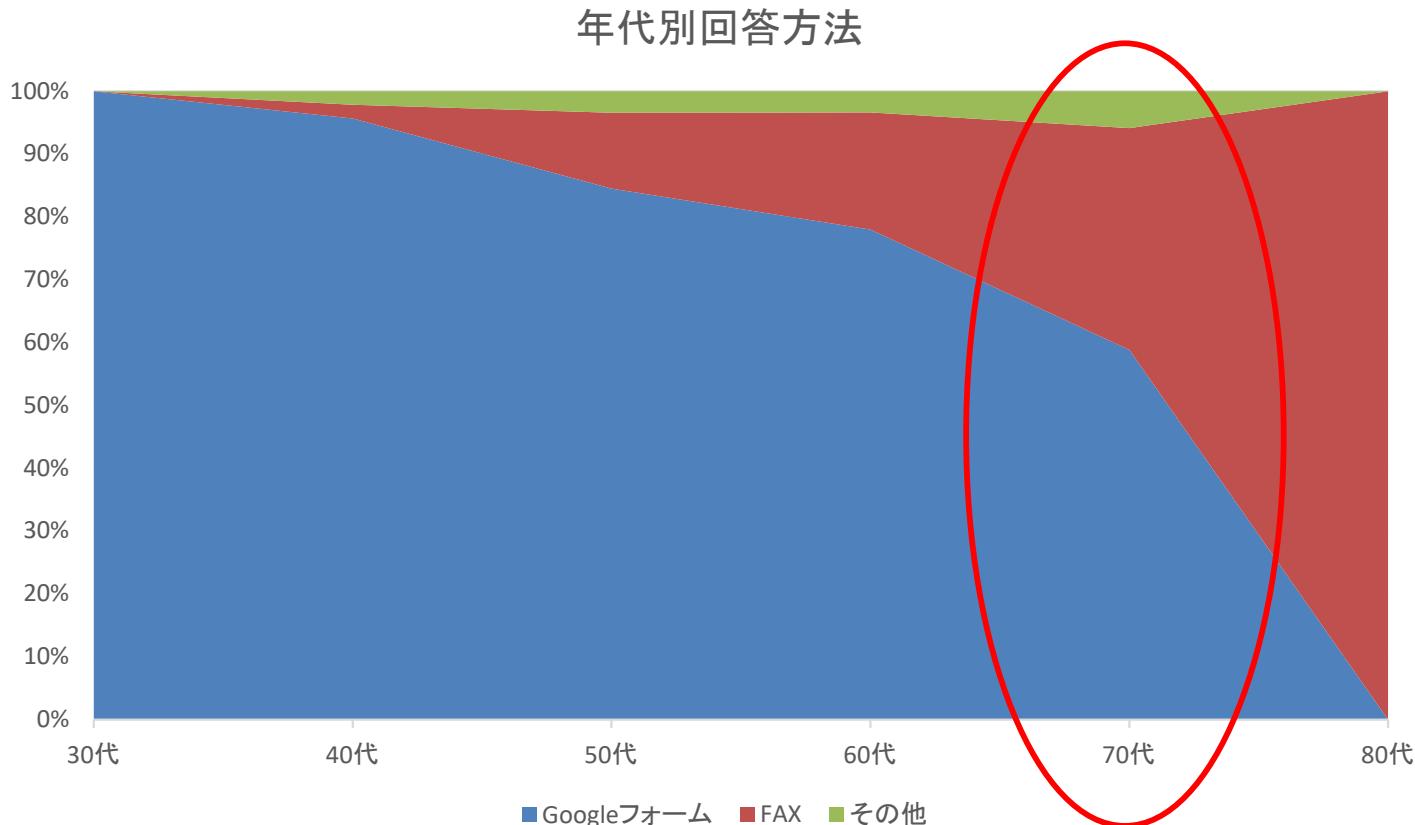


《回答者の性別》			
性別	性別回答人数	回答全体に対する割合	調査対象全体
男	377	99.21%	391
女	3	0.79%	3
合計	380	100.00%	394

回答方法



回答方法	回答数(件)
Googleフォームによる回答	306
FAXによる回答	61
その他	13

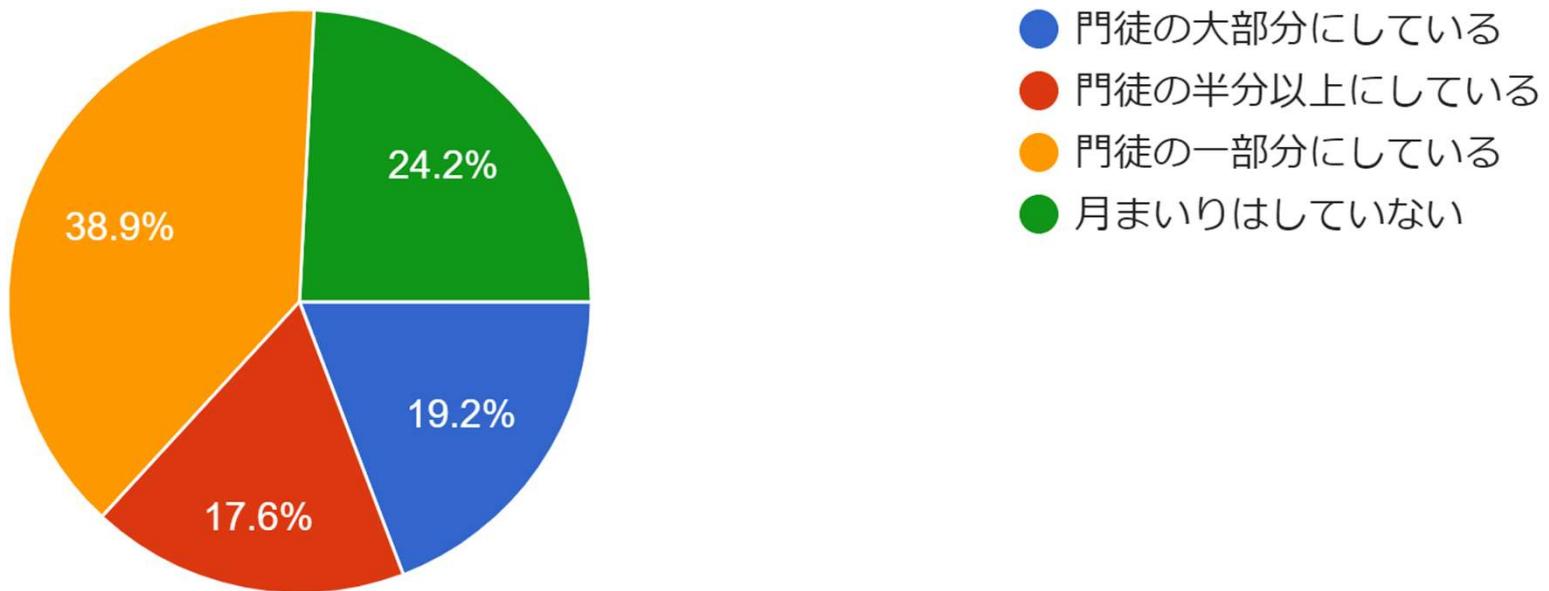


年代	Googleフォーム	FAX	その他
30代	100.00%	0.00%	0.00%
40代	95.65%	2.17%	2.17%
50代	84.48%	12.07%	3.45%
60代	77.97%	18.64%	3.39%
70代	58.82%	35.29%	5.88%
80代	0.00%	100.00%	0.00%

回答1 【寺院の基本情報について①】

【設問1】貴寺院では、月まいり（月忌、常飯、遅夜まいり等）を新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前からしていますか？

380件の回答



回答2【寺院の基本情報について②】

【設問2】貴寺院の門徒で、お内仏の「報恩講」を勤めている家はどのくらいありますか？

おおよその割合を新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の状況で、下記の中からお選びください。

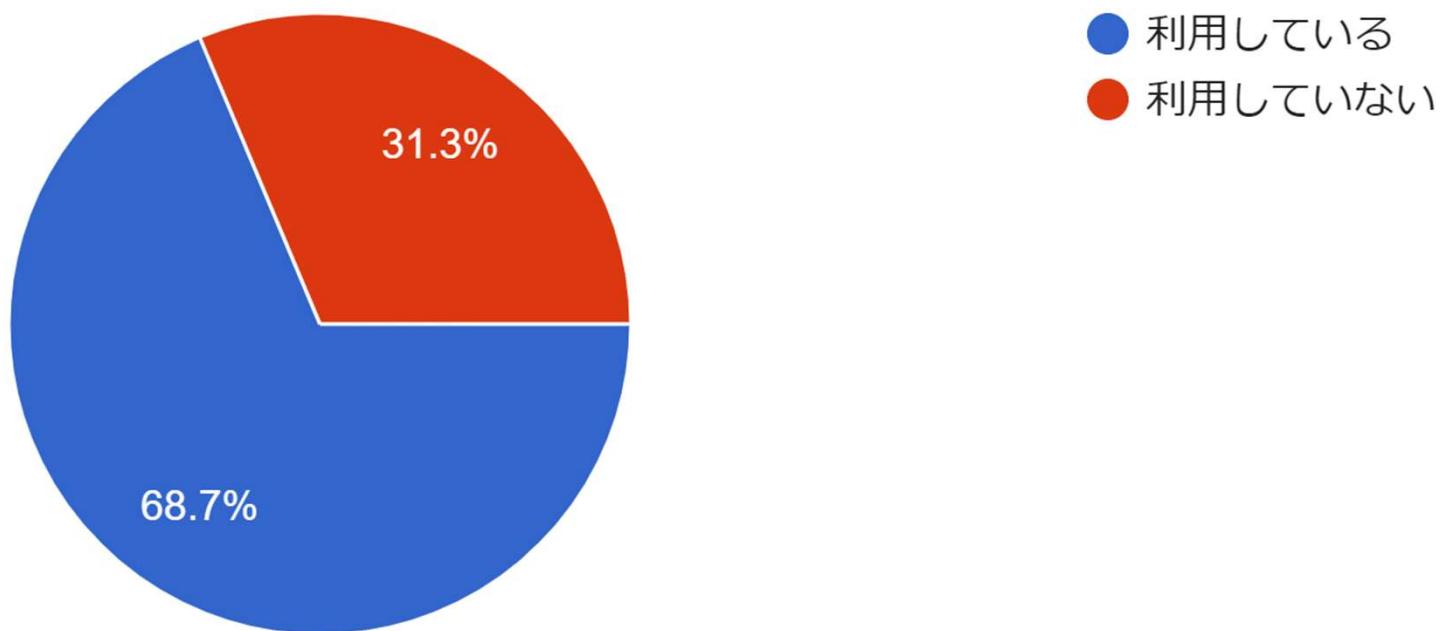
380件の回答



回答3 【寺院の基本情報について③】

【設問3】 貴寺院では、インターネットを利用していますか？（パソコン、タブレット、スマートフォン等の機器があり、ホームページの閲覧やEメールの送受信等、日常的にインターネットを利用しているかどうか）

380 件の回答



回答3－1 《インターネットの利用状況①》

(【設問3】で「利用している」と答えた方への質問)

【設問3－①】現在利用しているものを下記の中からお選びください。 (複数回答可)

年代	利用している	利用していない	ホームページの閲覧等	Eメール	Facebook	Twitter	Instagram	LINE	YouTube等動画閲覧・投稿サイト	Zoom等テレビ会議システム	年代別回答人数
30代	6	0	6	5	3	1	1	5	5	3	6
40代	36	10	35	35	16	6	7	24	22	20	46
50代	85	31	84	71	24	15	14	60	41	24	116
60代	116	61	109	96	21	4	9	72	60	25	177
70代	17	17	16	13	2	0	1	5	8	3	34
80代	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	261	119	251	220	66	26	32	166	136	75	380
回答寺院全体に対する割合	68.7%	31.3%	66.1%	57.9%	17.4%	6.8%	8.4%	43.7%	35.8%	19.7%	
年代	利用している	利用していない	ホームページの閲覧等	Eメール	Facebook	Twitter	Instagram	LINE	YouTube等動画閲覧・投稿サイト	Zoom等テレビ会議システム	年代別回答人数
30代	100.0%	0.0%	100.0%	83.3%	50.0%	16.7%	16.7%	83.3%	83.3%	50.0%	6
40代	78.3%	21.7%	76.1%	76.1%	34.8%	13.0%	15.2%	52.2%	47.8%	43.5%	46
50代	73.3%	26.7%	72.4%	61.2%	20.7%	12.9%	12.1%	51.7%	35.3%	20.7%	116
60代	65.5%	34.5%	61.6%	54.2%	11.9%	2.3%	5.1%	40.7%	33.9%	14.1%	177
70代	50.0%	50.0%	47.1%	38.2%	5.9%	0.0%	2.9%	14.7%	23.5%	8.8%	34
80代	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1

回答3－2 《インターネットの利用状況②》

(【設問3】で「利用している」と答えた方への質問)

【設問3－②】貴寺院では、どのようにインターネットを活用していますか？該当するものを下記の中からお選びください。（複数回答可）

《261件の回答》

回答項目	回答数	%
教化書籍や備品購入等のインターネットショッピング	181	69.35%
ホームページやSNSでの情報収集	149	57.09%
EメールやLINE等を使った門徒との連絡	135	51.72%
SNSでの私的な情報発信	60	22.99%
寺院ホームページ開設による情報発信	32	12.26%
Facebook、Twitter、Instagram等寺院のSNSページ開設による情報発信	30	11.49%
メールマガジンでの情報収集	27	10.34%
メールマガジンによる情報発信	0	0.00%
その他	17	6.51%
合計	631	

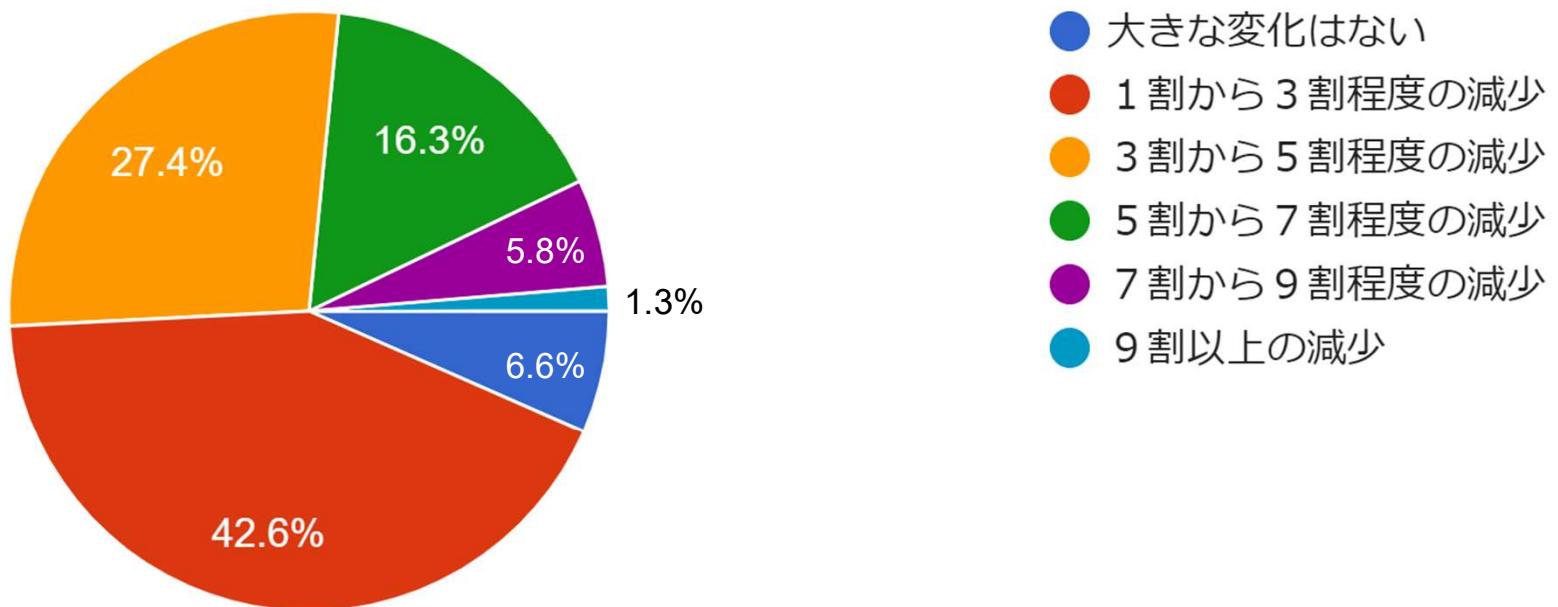
その他

☞YouTubeでの法話配信。オンライン組会・坊守会。
門徒との連絡にもSNSを活用。など

回答4 【寺院の状況について①】

【設問4】貴寺院の教化活動全般における新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響は、どのくらい出ているとお感じになられますか？法事や月まいり等の法務の数、法要や聞法会等の諸行事の開催回数、諸行事への参詣者の数等を念頭に、2019年を「10」とすると2020年は、寺院活動全体にどれくらいの影響が出ているかを下記から選んでお答えください。

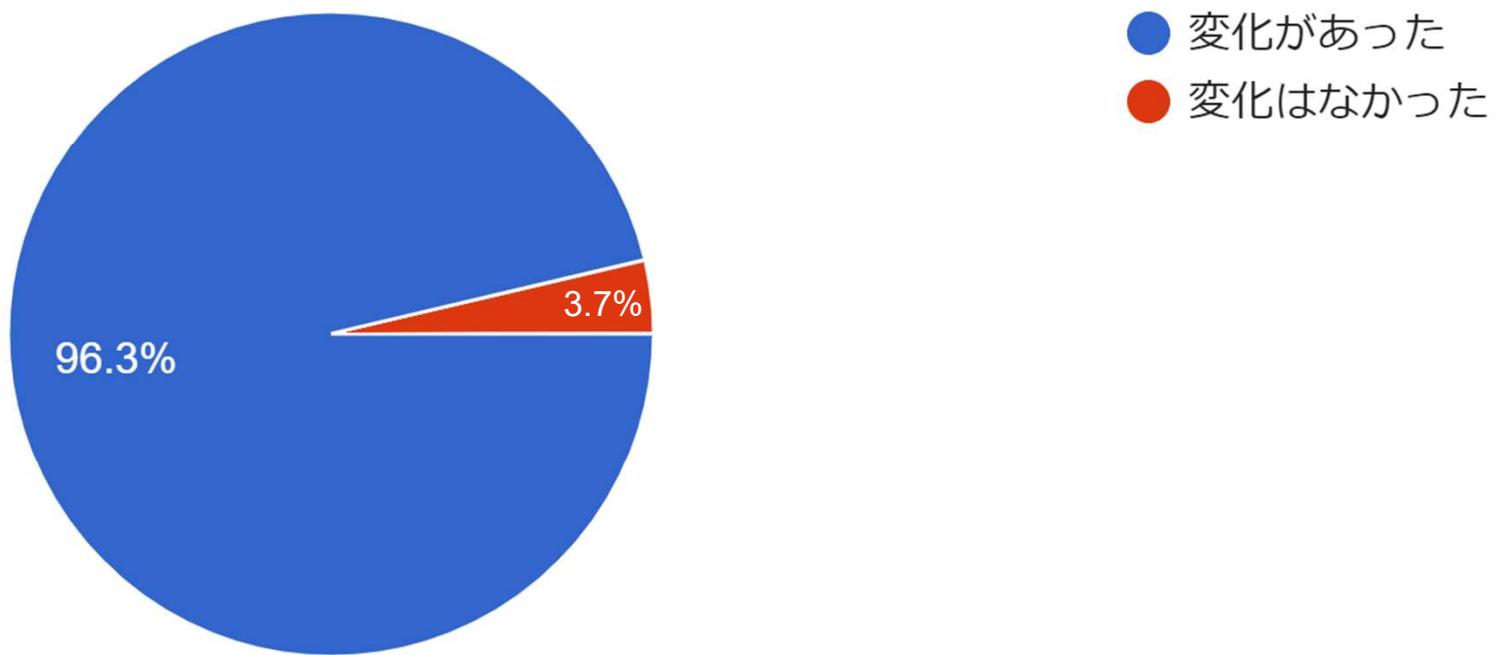
380 件の回答



回答5 【寺院の状況について②】

【設問5】門徒が寺院に集まる教化事業（法要・聞法会・諸行事・その他）の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化はありましたか？

380 件の回答



回答5－1 《門徒が寺院に集まる教化事業の状況変化》

(【設問5】で「変化があった」と答えた方への質問)

【設問5－①】それは、どのような変化ですか？**門徒が寺院に集まる教化事業**（法要・聞法会・諸行事・その他）の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化で、該当するものを下記の中からお選びください。（複数回答可）

《366件の回答》

回答項目	回答数	%
中止にしている	179	48.91%
形を変えて行っている	151	41.26%
一旦中止や延期にしたが、現在は再開している	134	36.61%
参拝者の受け入れをせず内勤めにしている	131	35.79%
延期にしている	82	22.40%
その他	13	3.55%
合計	690	

その他

➡行事ごとの変化の記載。 など

《主な具体的変更点》

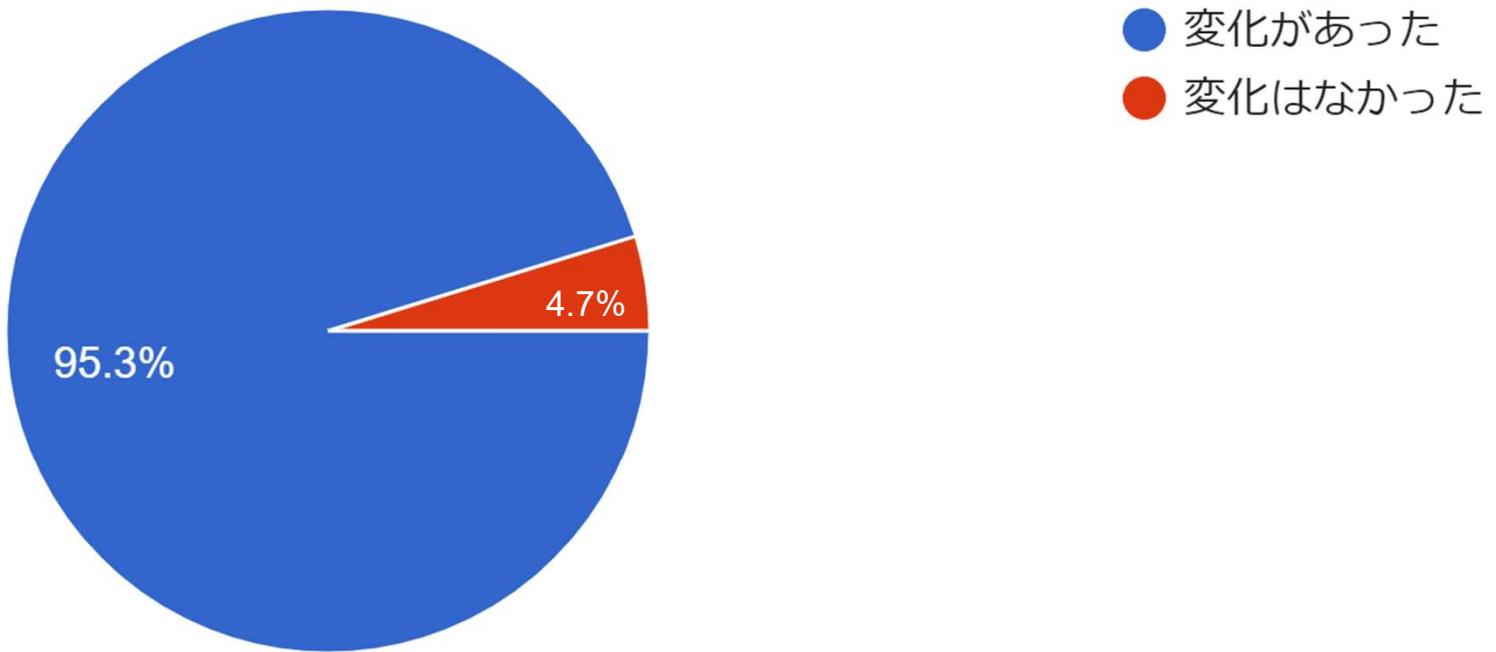
- ・三密の回避等予防策を講じる、参詣者席数の縮小など
- ・人数制限（法要座数を増やして分散化）
- ・参加対象者の制限（役員のみ等）
- ・法要日程の短縮、時間短縮
- ・外部からの講師を止め、住職が法話
- ・法話の中止
- ・お斎の中止、持ち帰りのお斎の実施など
- ・参りあいの取り止め
- ・門徒・法中の宿泊中止
- ・会場の換気が出来ないため、冬期間の法会を休止
- ・布教の文書伝道化、掲示板や寺報の強化、法話をやめてのプリント配布、など
- ・寺報やお知らせの門徒各戸への直接配布の中止
- ・門徒総会を文書での承認にする、護持会費の納入を振り込みにしてもらう、など
- ・動画配信等ネット利用の呼びかけ
- ・（教化事業の）DVD製作
- ・盆勤めを、希望者のみ自宅ではなく寺にて行う

[順不同・一部抜粋・内容要約]

回答6 【寺院の状況について③】

【設問6】門徒の通夜・葬儀の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化はありましたか？

380 件の回答



回答6－1 《門徒の通夜・葬儀の状況変化》

(【設問6】で「変化があった」と答えた方への質問)

【設問6－①】それは、どのような変化ですか？**門徒の通夜・葬儀**の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化で、該当するものを下記の中からお選びください。（複数回答可）

《362件の回答》

回答項目	回答数	%
近親者のみの家族葬が急増した	328	90.61%
会葬者の人数が減った	318	87.85%
通夜・葬儀後のお斎(会食)の中止が増えた	268	74.03%
日程の簡略化が増えた(一日葬等)	87	24.03%
火葬のみ(葬儀の執行がない)の葬儀が増えた	31	8.56%
その他	25	6.91%
合計	1057	

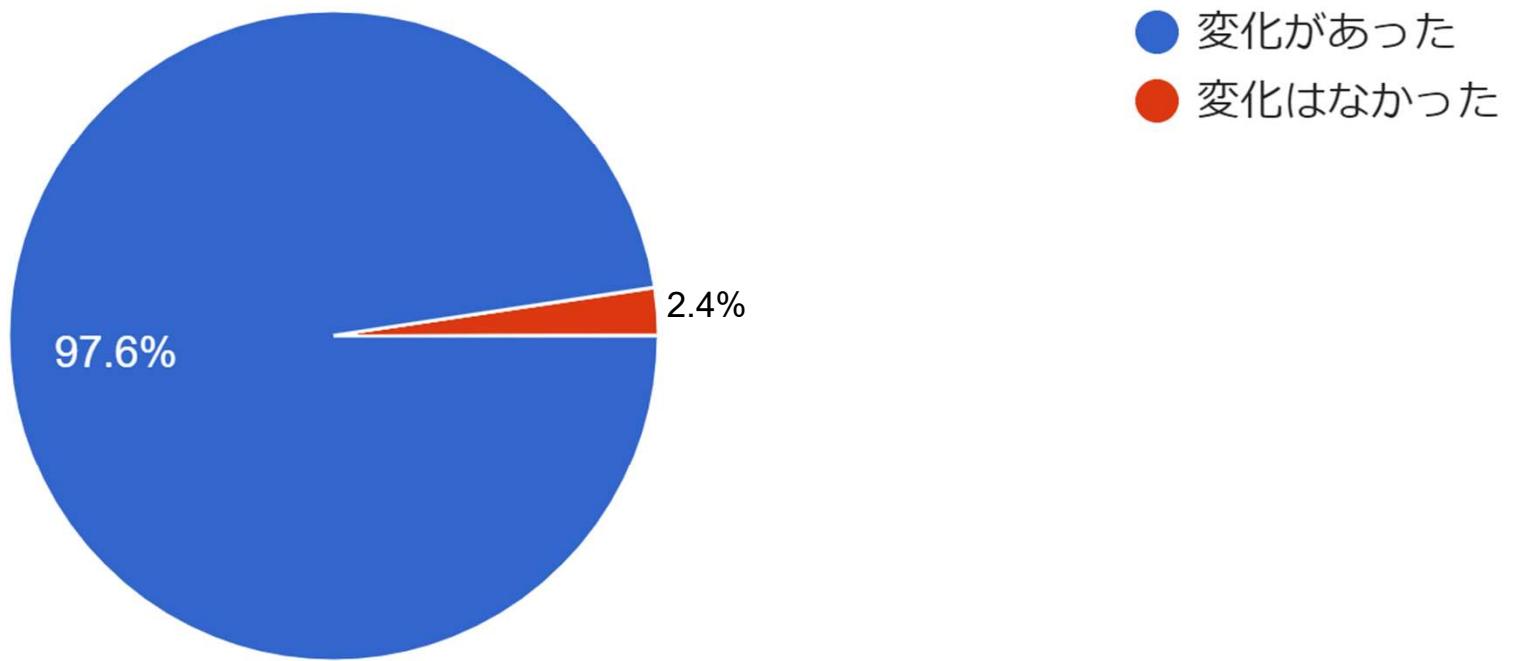
その他

☞焼香のみで帰るケースが増加（通夜法話には会葬者がいない）。会葬者の減少に伴い導師1人での葬儀が増えた。他府県の親戚会葬がなくなった。同朋唱和が出来なかつた。葬儀や火葬後の連絡が増えた。火葬場への人数制限。葬儀社の方針に従つてている。あらゆる法要のお布施が減少。など

回答7 【寺院の状況について④】

【設問7】**門徒の法事**の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化はありましたか？

380 件の回答



回答7－1 《門徒の法事の状況変化》

(【設問7】で「変化があった」と答えた方への質問)

【設問7-①】それは、どのような変化ですか？**門徒の法事**の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化で、該当するものを下記の中からお選びください。（複数回答可）

《371件の回答》

回答項目	回答数	%
参列者の人数が減った	335	90.30%
法要後のお斎(会食)の中止が増えた	317	85.44%
延期になった	261	70.35%
中止になった	226	60.92%
本堂での執行が増えた(元々は門徒宅で執行)	129	34.77%
儀式執行にあたり工夫をしている	93	25.07%
その他	11	2.96%
合計	1372	

その他

☞ 「状況をみながら相談していきましょう。中止を申し出られる方には、大事な方の法事なので、落ちついてから、必ず勤めましょう」と言葉を添えるようにしている。ほぼ1年延期（来年の同時期へ）の御依頼多数。など

《主な工夫事例》

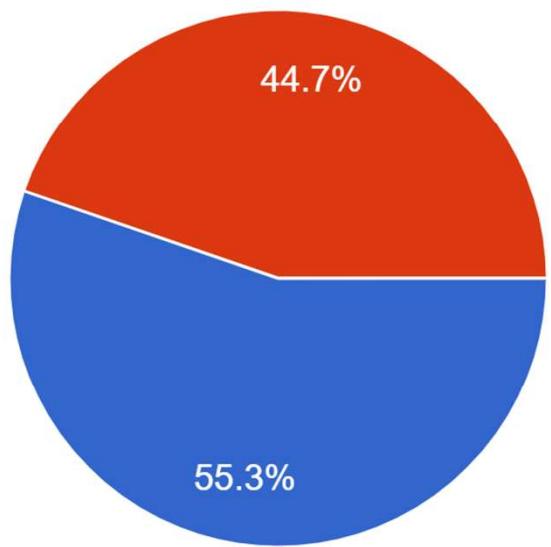
- ・マスク着用、三密の回避等予防策を講じての儀式執行
- ・同朋唱和の中止
- ・法話の時間短縮
- ・法話の中で、コロナ禍でも勤めていただいた意義に触れる
- ・寺報において感染対策周知とコロナ問題記事掲載
- ・参加出来ない方にも配布できる法話プリント作成
- ・感染対策として、焼香を止め、線香を手渡し、燭台より各自火を付けて線香焼香
- ・念佛について、口称ではなく、憶念を勧める
- ・人数制限と、茶と菓子の提供の中止、お茶のペットボトルでの提供など
- ・オンライン中継の許可、遠方の親族によるスマホ中継でのオンライン焼香など

[順不同・一部抜粋・内容要約]

回答8 【寺院の状況について⑤】

【設問8】**月まいり**の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化はありましたか？

380 件の回答



- 変化があった
- 変化はなかった（月まいりをしていない方もこちらを選択）

【設問1】月まいりはしていない
→ 92カ寺 (24.2%)

※月まいりをしていて「変化がない」と回答したのは78カ寺 (20.5%)

「変化があった」割合は、
寺院に集まる教化事業、通夜・葬儀、法事と比べると少ない！

回答8－1 《月まいりの状況変化》

(【設問8】で「変化があった」と答えた方への質問)

【設問8－①】それは、どのような変化ですか？**月まいり**の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響下における状況の変化で、該当するものを下記の中からお選びください。（複数回答可）

《210件の回答》

回答項目	回答数	%
門徒側から中止の申し出があった	188	89.52%
門徒側から延期の申し出があった	110	52.38%
寺院側から中止にした	25	11.90%
形を変えて行っている	20	9.52%
寺院側から延期を提案した	16	7.62%
その他	14	6.67%
合計	373	

その他

☞一旦中止にして現在は再開。門徒宅ではなく本堂でのお参り希望。
(コロナに) 便乗と思われる延期がある。 など

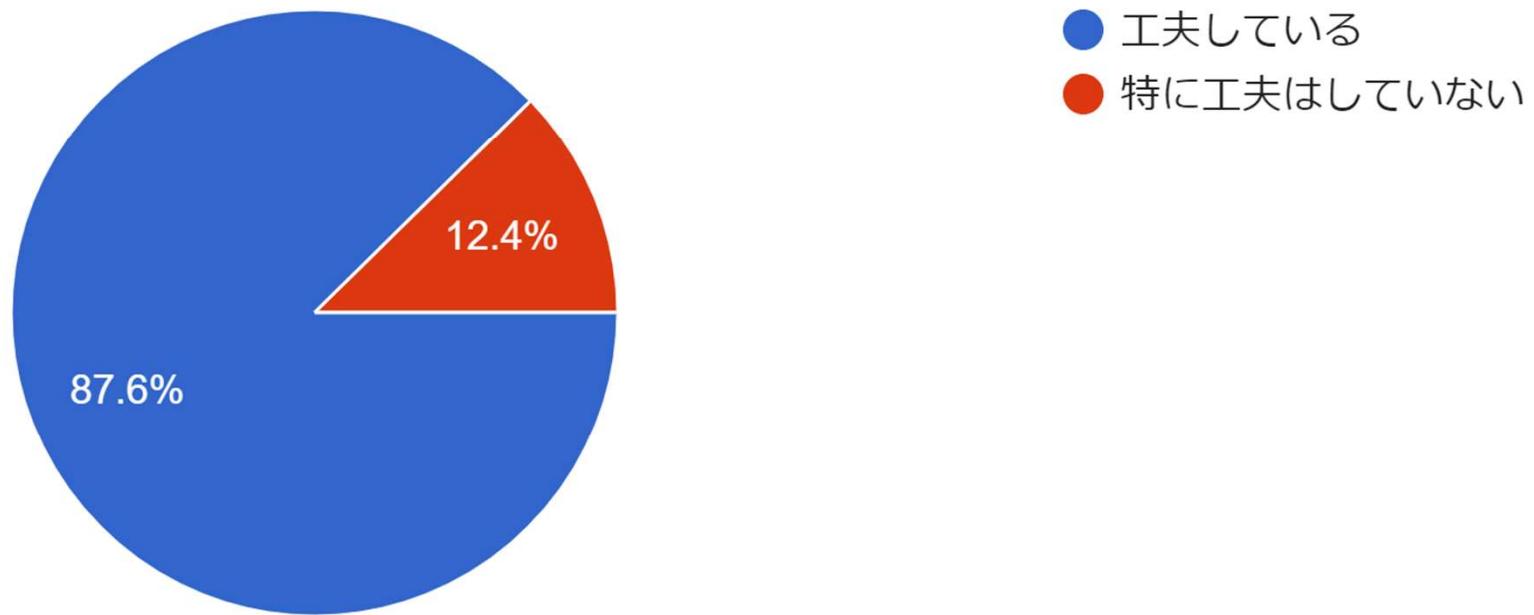
《主な具体的変更点》

- ・感染予防策を講じている
- ・門徒宅での月まいりに替えて本堂でのお勤め
- ・お茶を頂かない。門徒との会話減少
- ・定時に寺院でお勤めをし、ネット配信ができるなどを紹介
- ・寺院でも御本尊のもとお勤めするのでお内仏でもお勤めしてくださるようすすめている
- ・人数限定と時間短縮

[順不同・一部抜粋・内容要約]

【設問9】門徒が寺院に集まる仏事（法要・聞法会・諸行事・その他）において、何か工夫をしていますか？

380 件の回答



回答9－1 《門徒が寺院に集まる仏事の工夫》

(【設問9】で「工夫している」と答えた方への質問)

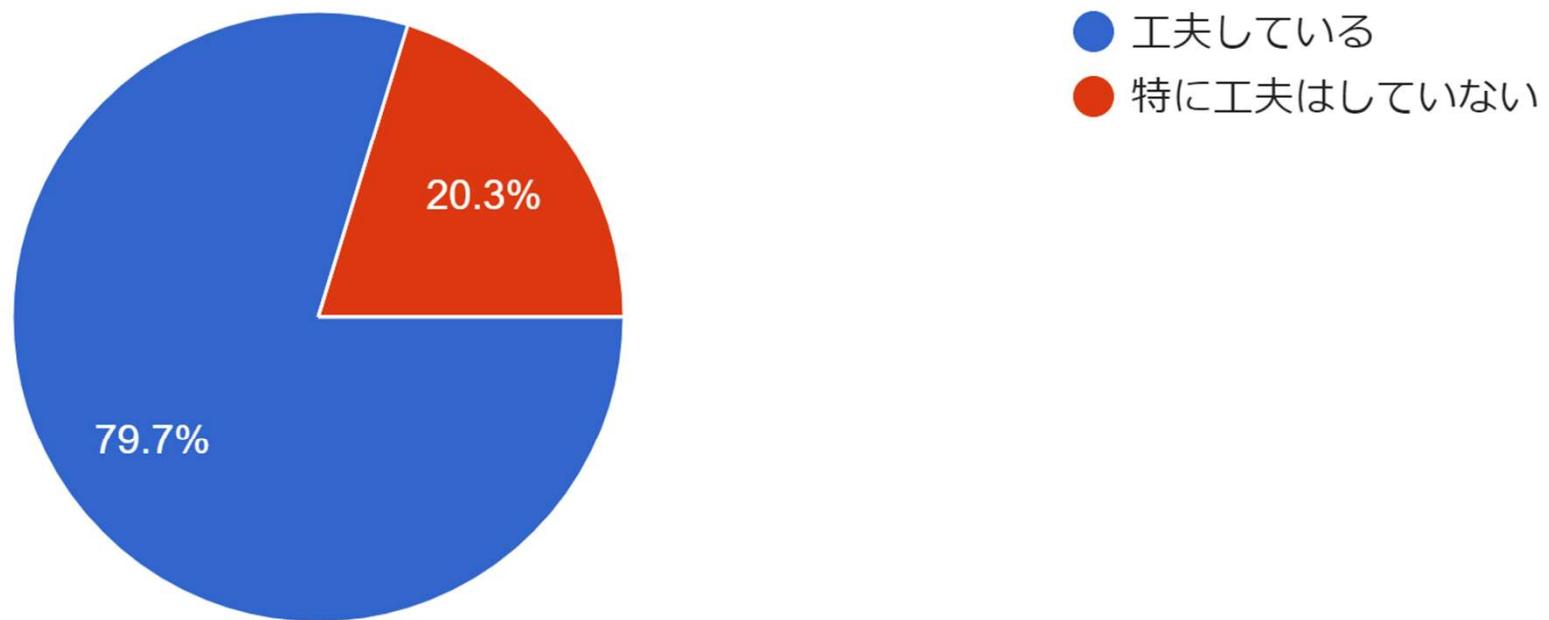
【設問9-①】それは、どのような工夫ですか？**門徒が寺院に集まる仏事**（法要・聞法会・諸行事・その他）において、工夫していることを下記の中からお選びください。
(複数回答可) 《333件の回答》

回答項目	回答数	%
三密の回避(会場の変更、換気に努める、参拝の方々の席の間隔や講師と参拝者の間隔をあける)	315	94.59%
消毒液の準備	311	93.39%
参拝者のマスク着用	306	91.89%
お斎や会食の中止	256	76.88%
儀式執行者のマスク着用	227	68.17%
法話の時間短縮	154	46.25%
講師のマスク着用	149	44.74%
お勤めの時間短縮	109	32.73%
本堂等の消毒	97	29.13%
法話の取りやめ	75	22.52%
検温の実施	54	16.22%
同朋唱和の取りやめ	48	14.41%
法要のインターネット配信	7	2.10%
法話のインターネット配信	5	1.50%
その他	30	9.01%
合計	2143	

アクリル板設置。入退場記録簿の設置。遠方の
講師の法話をオンラインでライブ視聴。録画し
た法話を上映。法話をプリントで配布。お茶を
ペットボトルに変更。お下がりの個包装への変
更。お手伝いの人数を減らす。など

【設問10】僧侶が門徒宅等に出向く仏事（通夜・葬儀・法事・月まいり・その他）において、何か工夫をしていますか？

380 件の回答



回答10－1 《僧侶が門徒宅に出向く仏事の工夫》

(【設問10】で「工夫している」と答えた方への質問)

【設問10－①】それは、どのような工夫ですか？僧侶が**門徒宅等に出向く仏事**（通夜・葬儀・法事・月まいり・その他）において、工夫していることを下記の中からお選びください。（複数回答可）
《303件の回答》

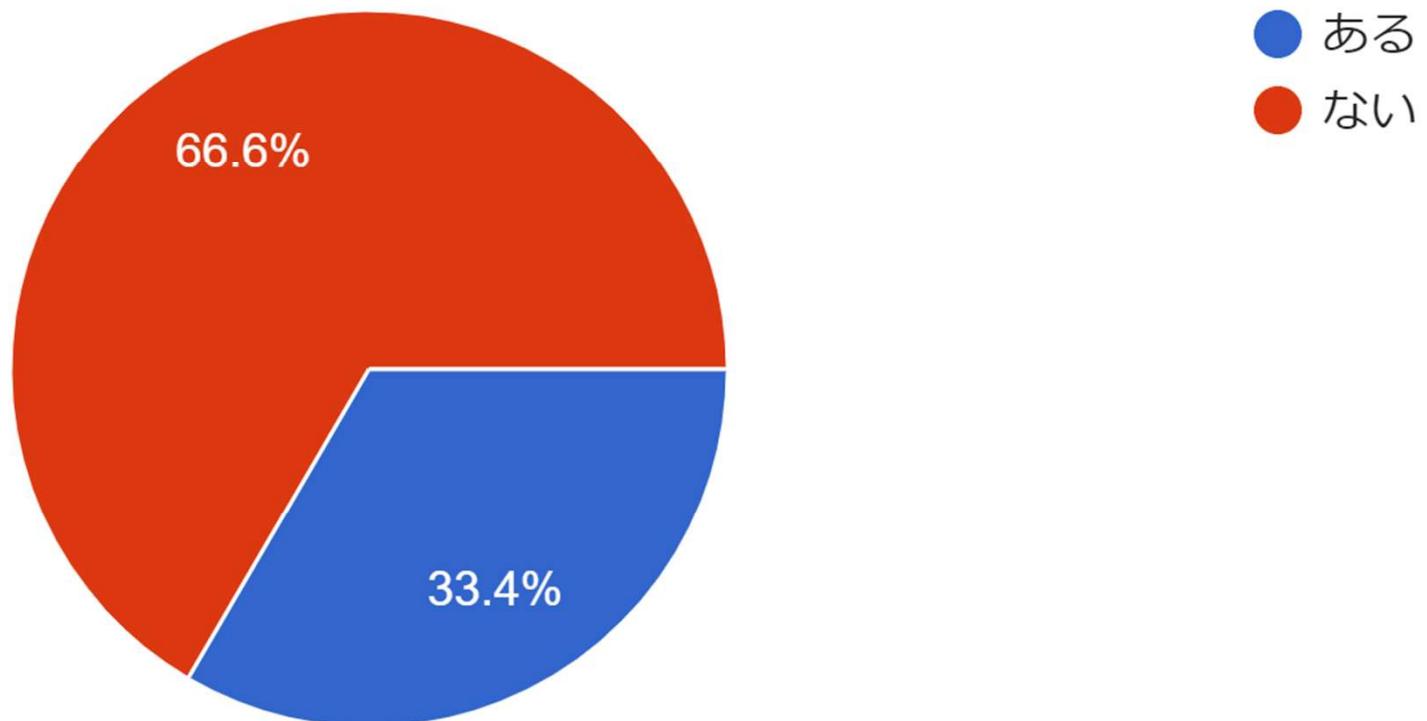
回答項目	回答数	%
儀式執行者のマスク着用	267	88.12%
三密の回避(会場の変更、換気に努める、参拝の方々の席の間隔や講師と参拝者の間隔をあける)	209	68.98%
参拝者のマスク着用	205	67.66%
消毒液の準備	136	44.88%
お斎や会食の中止の奨励	129	42.57%
法話の時間短縮	94	31.02%
お勤めの時間短縮	56	18.48%
検温の実施	29	9.57%
同朋唱和の取りやめ	26	8.58%
法話の取りやめ	24	7.92%
門徒に対して仏事の延期を提案	18	5.94%
儀式執行場所等の消毒	15	4.95%
zoom等によるオンラインでお参りできる仏事のインターネット中継	6	1.98%
その他	7	2.31%
合計	1221	

基本的に本堂での執行にしている。

フェイスシールド着用。お茶を持参する。手洗い・うがい。など

【設問11】新型コロナウイルスの影響を受けて、新たに始めた（行った）、もしくはこれまで以上に力を入れたことはありますか？

380件の回答



(【設問11】で「ある」と答えた方への質問)

【設問11-①】それは、どのような内容ですか？新型コロナウイルスの影響を受けて、**新たに始めた（行った）、もしくはこれまで以上に力を入れたことを下記の中からお選びください。**（複数回答可）

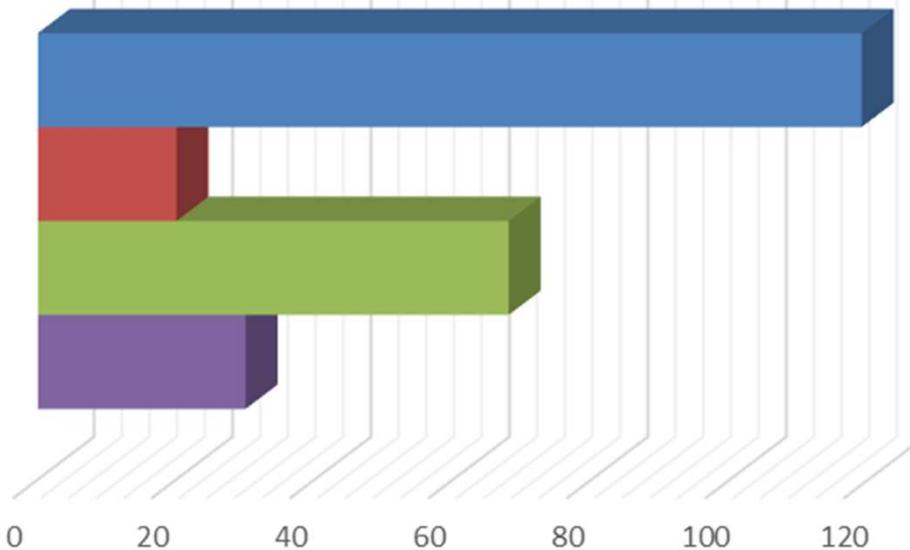
《127件の回答》

回答項目	回答数	%
寺報の作成	39	30.71%
法話等のプリントを作成して配布	35	27.56%
門徒への様子伺いの電話	30	23.62%
代理参拝の実施(寺や墓参りに来られない門徒の法事等を代理で実施)	30	23.62%
教化冊子を購入して門徒に無償配布	27	21.26%
門徒へのお見舞いの手紙の郵送	18	14.17%
休校中の子どもの支援活動(平日における子ども会や寺子屋等)	8	6.30%
ホームページやFacebook等、寺院のインターネットページの開設	7	5.51%
法話のインターネット配信	6	4.72%
法要のインターネット配信	4	3.15%
寺の役員会等のインターネット会議	3	2.36%
その他	30	23.62%
合計	237	

【設問11-①】の回答を
分類してみると…

《分類》

- 文書伝道関係
- オンライン関係
- 電話・対面・遠隔
- その他



《127件の回答》

回答内容の分類	回答数	設問回答者に対する割合
文書伝道関係	119	93.70%
オンライン関係	20	15.75%
電話・対面・遠隔	68	53.54%
その他	30	23.62%
合計	237	

- ・文書の配布（寺報の号外の発行、仏事勤修の一時抑制に関する説明文書の郵送、連絡プリント増刊、過去の法話を冊子として出版・配布予定、同朋新聞の郵送 等）
- ・掲示板の活用（回数を増やす、コロナ予防対策を絵入りで掲示 等）
- ・LINE公式アカウントによる定期的なメッセージの送信
- ・テレビ電話を利用した通夜・葬儀の実施
- ・法話のDVD回覧
- ・法事の参詣者が少ない場合に、一方的な法話ではなく対話形式の法話の実施
- ・毎月の定例法要として、本堂で祥月命日のお勤めを開始
- ・日常生活の中での仏事の奨励（お朝事の実践、お内仏の意義を伝える等）
- ・手作りマスクの配布、マスクカバー又はマスクケースの配布
- ・本堂内部の角に子ども達が絵本等を自由に閲覧できる場所を設置
- ・同朋の会の結成（再開）
- ・編みものの教室
- ・責任役員、総代との連絡を密にする
- ・護持会費納入を現金納付から郵便振替・銀行振込等に変更していただくよう要請
- ・当番制ではなく自由参拝とした
- ・自宅待機中の寺族の見習い学習
- ・消毒の徹底
- ・草むしり

[順不同・一部抜粋・内容要約]

【設問12】組内の寺院において、新型コロナウイルス感染症の影響下において、「こんな工夫をされているお寺がある」、「こんな取り組みをされているお寺がある」といった情報があれば、お知らせください。

[自由回答]

《128件の回答》

《法要について》

- ・永代経を1か月にして、家族等の命日にお参り奨励
⇒結果として全体のお参りの数が増えた
- ・法座数を減らす
- ・地域を区切って日時を割り当てるの法要、読経回数を増やし参詣者を分散
- ・参勤者を地区ごとに割り振り日にちを指定
- ・お盆の“墓経”を本堂でのお経に変更
- ・諸法事にあたっての留意事項等を記載したものの配布
- ・法要実施にあたって、役員との十分な話し合いを行う
- ・法要実施時の事前の出欠確認
- ・彼岸中、本堂を解放し、法話のビデオを放映

《文書伝道の活用について》

- ・寺報の強化
- ・文章による法話（質疑応答が出来ないという課題）
- ・掲示板の活用（コロナに関する掲示伝道等）
- ・法話を録画して門徒に配布

《オンラインの活用について》

- ・リモートでの葬儀の執行
- ・リモート法事の実施
- ・オンライン法要の実施
- ・法話のインターネット配信（高齢者への対応の課題あり）
- ・リモートによる座談会の実施、その後その様子をYouTubeで配信
- ・メールでの悩み相談
- ・教材としての「お勤め」をYouTubeで配信
- ・SNSでの情報発信
- ・ホームページの開設

《門徒へのお参り時の工夫について》

- ・本山や教区などの法話の紹介
- ・法話が聞きたい方のために月まいりで法話

《教区・組の行事について》

- ・コロナに関するアンケート調査の実施
- ・組内の若手会が、寺院や門徒宅で葬儀を執行できる仏具を揃え、近所の手伝いや会食を減らした形でのコンパクトな葬儀をPRしている
- ・例年行っている「報恩講めぐり」の代わりに「心にしみる法語めぐり」の実施準備
⇒組内寺院に掲示された法語を書き溜める形式のスタンプラリー
(密を避け、次年度以降の報恩講巡りにつなげたいという意図)
- ・教区教化委員会作成の新型コロナウイルスに関する教化パンフレットを定期的に配布
- ・暁天講座の会所は広い本堂の寺院とした
- ・組の学習会の一部をオンラインでの実施
- ・リモート組会
- ・聞法会の代わりに教化冊子の作成
- ・組の機関誌の発行

《諸行事》

- ・子ども食堂（ひとり親世帯に食事の提供）

《感染予防策について》

- ・予防策の徹底（手指及び椅子等の消毒をお内仏のお給仕の一つと考えている）
- ・法話用アクリル板の設置、内陣と外陣の間にビニールシート設置
- ・トイレにペーパータオルを設置
- ・記名用紙の設置

《お斎について》

- ・お斎等食事の中止、弁当の配布

《その他》

- ・他寺院とのコミュニケーションを密にしている
- ・ワクチンができるまで、お寺の活動は休止

[順不同・一部抜粋・内容要約]

回答13【寺院周辺の状況等について②】

【設問13】新型コロナウイルス感染症の影響下において、**門徒や地域の方から寺院活動に関して寄せられた声**（「お寺にはこういう工夫をして欲しい」、「お寺にこんな取り組みをして欲しい」、「行事を中止にせずに続けて欲しい」等々）がありましたらお知らせください。[自由回答]

回答を内容で分類した表（複数にまたがる分類あり）

《168件の回答》

回答内容	回答数	設問13の回答数に占める割合	全回答に占める割合
お参りしたい・開催・再開希望	85	50.90%	22.37%
中止の要望	16	9.58%	4.21%
感染対策の要望	13	7.78%	3.42%
教化の工夫の提案	12	7.19%	3.16%
法要・行事中止への理解	7	4.19%	1.84%
仏教への期待	5	2.99%	1.32%
寺院活用の要望	4	2.40%	1.05%
コロナ感染への不安	3	1.80%	0.79%
法要・行事の規模縮小の要望	2	1.20%	0.53%
その他	9	5.39%	2.37%
特になし	26	15.57%	6.84%
無回答	213		56.05%

「開催希望」と合わせて回答した寺院6カ寺

回答14【これまでになかった困りごとや心配ごと】

【設問14】新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、寺院活動に関する「これまでになかった困りごと」や「これまでになかった心配ごと」等が生じていればお知らせください。回答を内容で分類した表（複数にまたがる分類あり） [自由回答]

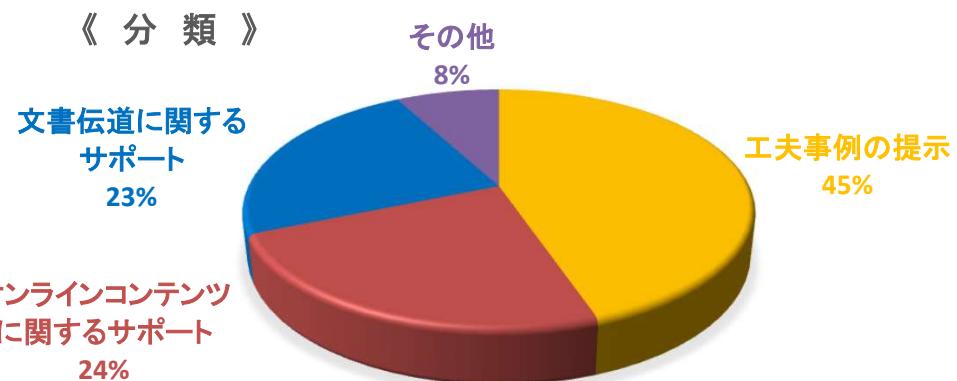
回答内容	回答数	設問14の回答数に占める割合	全回答に占める割合
仏事の簡略化に関する悩み	46	20.26%	12.11%
寺院の財政についての不安	40	17.62%	10.53%
門徒との関係性の希薄化・寺離れ	39	17.18%	10.26%
法要・行事実施に向けた課題	28	12.33%	7.37%
感染対策や対応について	28	12.33%	7.37%
お斎に関する課題	26	11.45%	6.84%
法要・行事の簡略や延期後の不安	15	6.61%	3.95%
寺院間の課題	8	3.52%	2.11%
儀式執行の方法に関する悩み	6	2.64%	1.58%
デジタル化に関する課題	6	2.64%	1.58%
特定部署への要望	3	1.32%	0.79%
その他	11	4.85%	2.89%
特になし	8	3.52%	2.11%
無回答	153		40.26%

《229件の回答》

回答15【希望するサポート（教化支援）】

【設問15】新型コロナウイルス感染症の影響下において、どのようなサポート（教化支援）が、真宗教化センター寺院活性化支援室や教区からあるとよいと思われますか？
“貴寺院の教化を充実させる”という観点から、最も強く希望するものを一つ選んでお知らせください。

回答項目	回答数	%
他の寺院で取り組んでいる工夫事例の提示	170	44.74%
門徒に配布できるミニ法話集の充実	73	19.21%
僧侶の学びとなるオンライン学習会の公開	28	7.37%
門徒にお勧めできる法話のインターネット配信の充実	25	6.58%
教えを伝える手助けとなるアプリの開発	20	5.26%
寺院ホームページやSNSページの開設支援	18	4.74%
寺報の作成支援	16	4.21%
その他	30	7.89%
合計	380	



回答15 《希望するサポート（教化支援）その他の内容》

- ・寺院の教化に関しては、デジタルが苦手な高齢者とのつながりが多いので、アナログとデジタル両面からの教材作成支援が必要
- ・インターネットについていけない寺院へのケア（説明及び技術面の助言）
- ・リモート法事をするためのソフト・ハード両面の支援
- ・組のリモート研修会実現へのバックアップ
- ・門徒にお勧めできる法話のDVD
- ・掲示伝道用のことばの提供
- ・出版物の希望（入手困難な安居講録復刊、僧侶のスキルアップのための真宗聖典の現代語訳、生活習慣として仏教に接するカリキュラム、帰敬式など寺院が伝えたいことを体系的にまとめた真宗門徒必携テキストなど）
- ・御依頼の減額の継続（このままでは立ちいかなくなる寺院が出てくるのは自明）
- ・本山や教区等からの共済補助等の経済的支援
- ・法話講師の派遣
- ・法座を増やすための教化助成金を出すことが支援室や教区の役割（支援室が何かをするのではなく、すでにあるものを大事にした方がよい）
- ・コロナ禍において真宗の教えがどう応えられるのか等具体的な教義の発信
- ・新しい生活様式の中での真宗の教化活動の方向性の提示
- ・門徒だけでなく、人々に広く影響を及ぼすような情報発信
- ・感染症対策の情報提供

[順不同・一部抜粋・内容要約]

回答16【その他所見】

【設問16】その他、新型コロナウイルスの影響下における所見を自由にお書きください。

[自由回答]

《205件の回答》

オンライン化に関する課題と共に書かれている方が多かった

回答を内容で分類
(複数にまたがる分類あり)

回答内容	回答数	設問16の回答数に占める割合	全回答に占める割合
特定部署への要望	44	21.46%	11.58%
覚悟・心構え	43	20.98%	11.32%
オンライン化に関する課題	28	13.66%	7.37%
法要・仏事の簡略化に関する危機感	28	13.66%	7.37%
門徒との関係性の希薄化・寺離れ	21	10.24%	5.53%
寺院の財政に関する課題	17	8.29%	4.47%
教えにたずねる	15	7.32%	3.95%
人とのつながりについて	15	7.32%	3.95%
情報発信の必要性	10	4.88%	2.63%
教えが伝わらなくなることへの危機感	9	4.39%	2.37%
差別への懸念	9	4.39%	2.37%
良かったこと	8	3.90%	2.11%
予防策	8	3.90%	2.11%
教化の工夫事例	6	2.93%	1.58%
情報交換の必要性	6	2.93%	1.58%
コロナそのものへの不安	6	2.93%	1.58%
お斎に関する課題	5	2.44%	1.32%
教化事業の見直しについて	5	2.44%	1.32%
組の教化事業の課題	4	1.95%	1.05%
寺院間の課題	3	1.46%	0.79%
その他	9	4.39%	2.37%
特になし	4	1.95%	1.05%
無回答	175		46.05%